

# 福井大学医学部附属病院長候補者選考会議細則

平成 30 年 6 月 20 日

福大細則第 17 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、福井大学学部長等任命等に関する規程（平成 28 年 7 月 20 日福大規程第 104 号）第 4 条第 4 項の規定に基づき、福井大学医学部附属病院長候補者選考会議（以下「選考会議」という。）に関し、必要な事項を定める。

(審議事項)

第 2 条 選考会議は、次の各号に掲げる事項について審議する。

- (1) 病院長選考基準案の策定に関する事項
- (2) 病院長候補者の選考に関する事項

(組織)

第 3 条 選考会議は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学長が指名する理事 2 人
- (2) 医学部長
- (3) 医学科（共通系・基礎系）教授 1 人
- (4) 医学科（臨床系）教授 1 人
- (5) 看護学科教授 1 人
- (6) 看護部長
- (7) 学長が委嘱する学外の有識者 2 人

2 委員は役員会の議を経て学長が任命する。ただし、前項第 3 号から第 5 号の委員は、医学部教授会の意見を聴くものとする。

(任期)

第 4 条 前条第 1 項第 3 号から第 5 号及び第 7 号の委員の任期は、2 年とする。ただし、再任を妨げない。

2 欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(議長)

第 5 条 選考会議に議長を置き、第 3 条第 1 項第 1 号の委員の中から、学長が指名する。

2 議長は、選考会議を招集し、主宰する。

3 議長に事故があるときは、議長があらかじめ指名する委員がその職務を代行する。

(議事)

第 6 条 選考会議は、委員の 3 分の 2 以上、かつ、第 3 条第 1 項第 7 号の委員が 1 人以上出席しなければ、議事を開くことができない。

2 議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第 7 条 選考会議は、必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(病院長適任候補者の推薦依頼)

第8条 選考会議は、医学部に対して、原則3人の病院長候補者となるべき適任者（以下「病院長適任候補者」という。）の推薦を求める。

2 選考の過程において、選考会議の委員が前項に規定する病院長適任候補者として推薦されたときは、当該委員を辞任するものとする。

(病院長適任候補者の推薦)

第9条 前条の規定にかかわらず、選考会議の委員は委員複数名の連署により病院長適任候補者を推薦することができる。

2 前項の推薦においては、同一委員が2人以上の病院長適任候補者を推薦することはできない。

3 第1項に規定する病院長適任候補者の推薦にあたっては、本人の同意を得て、推薦書（別紙様式1）、略歴書（別紙様式2）及び本人の所信表明書（別紙様式3）を選考会議に提出するものとする。

4 選考の過程において、選考会議の委員が第1項に規定する病院長適任候補者として推薦されたときは、当該委員を辞任するものとする。

(選考会議における選考)

第10条 選考会議は、第8条第1項及び第9条第1項の規定に基づき推薦された病院長適任候補者の所信等を聴取のうえ、学長の要請に基づき1人又は2人以上の病院長候補者を選出し、学長に推薦する。

(公表)

第11条 学長は、次の各号の一に該当するときは、当該各号に掲げる事項を遅滞なく公表する。

(1) 選考会議を設置したとき 選考会議の委員名簿及び委員の選定理由

(2) 選考会議の議を踏まえて選考基準(病院長に求められる資質及び能力)を定めたとき 当該選考基準

(3) 病院長の任命を行ったとき 任命した理由及び任命の過程

(庶務)

第12条 選考会議の庶務は、関係各課等の協力を得て、病院部総務課において処理する。

(雑則)

第13条 この細則に定めるもののほか、選考会議の運営に関し必要な事項は、選考会議が別に定める。

附 則

1 この細則は、平成30年6月20日から施行する。

2 この細則の施行後、最初に委嘱される第3条第1項第3号から第5号及び第7号の委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、平成32年3月31日までとする。

附 則（令和2年3月10日福大細則第10号）

この細則は、令和2年3月10日から施行する。

附 則（令和2年7月31日福大細則第30号）

この細則は、令和2年8月1日から施行する。

福井大学医学部附属病院長適任候補者 推薦書

福井大学医学部附属病院長候補者選考会議議長 殿

推薦者（病院長候補者選考会議委員 2人以上）

氏名（自署）

氏名（自署）

福井大学医学部附属病院長候補者選考会議規程第 9 条第 1 項の規定に基づき、下記の者を病院長適任候補者として推薦いたします。

なお、推薦にあたり、被推薦者の同意を得ていることを申し添えます。

記

被推薦者

所属・職

氏 名

(推薦理由：400 字以内)

## 病院長適任候補者 略歴書

(ふりがな) 氏 名	生年月日 (年齢)	年 月 日生 ( 歳)	写 真 (3cm×2.5cm)
出身都道府 県名	都・道・府・県		
現住所	〒 ー		
最終学歴			
専門分野			
学位称号			
学 歴	年 月	事 項	
職 歴	年 月	事 項	
免 許・ 資 格 等	年 月	事 項	
		※医籍登録 (第 号)	
所属学会並びに学会及び社会における活動等			
賞 罰			

医療安全管理業務の経験

病院の管理・運営に関する経験

その他特記すべき事項

上記のとおり相違ありません。

年 月 日 氏 名 (自署)

病院長適任候補者 所信表明書

氏名 (自署)

(ビジョンについて)

(教育・研究について)

(診療について)

(病院の管理・運営について)

(注) ・本様式内に書ききれない場合は、別紙を添付可。